

# 日本福祉教育・ボランティア学習学会 学会ニュース

Japan Academic Association of Socio-education and Service Learning

No.72

2020年7月9日  
発行

発行人：原田正樹 編集委員：佐藤 陽 秋貞由美子 熊谷紀良  
〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3番27号 ロリエ市ヶ谷3階  
TEL.03-5227-7101 FAX.03-5227-7102 Eメール jimukyoku@jaass.jp

## 第26回学術大会について ～コロナ禍における福祉教育・ボランティア学習～ 会長 原田正樹（日本福祉大学）

コロナ禍において関係者の皆様には心からお見舞い申し上げます。6月に入り、緊急事態宣言も解除されてきたとはいえ、これからますます深刻になる生活問題に直面していくのでしょう。

世の中では、感染予防か、経済活動の再開かといった議論が盛んになされていますが、福祉教育・ボランティア学習の視点から気になるのは、私たちの社会が分断されないようにしなければならないということです。感染対策が行き過ぎると「隔離」が強化されますし、経済支援が遅れるほど「格差」が増大されていきます。「社会的な分断」が進展しないように、何ができるかを考えなければなりません。つまりこのような状況下で、どう「つながり」を維持していくことができるかは、まさに必要かつ緊急を要する支援です。

日本赤十字社では、『新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～』（森光玲雄監修 2020年3月26日初版）をホームページで発行しています。新型コロナウイルスには、「病気」（生物学的感染）、「不安と恐れ」（心理的感染）、「嫌悪・偏見・差別」（社会的感染）という3つの側面があり、この3つは連鎖している。それを、それぞれ断ち切れないといけないというメッセージを、とてもわかりやすいイラストで伝えています。

このメッセージは、とても大切なものですし、教材としてもよく出ています。こうした状況下だからこそ、私たちは福祉教育・ボランティア学習を見直し、本当に必要な「学び」は何かを問いかけ、そして実践していかななくてはなりません。今だからこそ、あるいはこれからの時代に必要な福祉教育・ボランティア学習のあり方を考えなければなりません。

さて第26回大会は、大阪で11月に開催する予定でした。現地では実行委員会を立ち上げ、企画や準備をはじめてくれていました。ただ2月以降、福祉現場が激変するなかで、実行委員会さえ開催することが難しくなり、結果としておおさか大会を中止するという結論に至ったそうです。改めて現地の実行委員会の皆様に感謝申し上げます。本当に苦渋の選択だったと推察いたします。

この実行委員会の決定を受けて、理事会としてどうするか検討を行いました。さまざまな課題はありますが、第26回大会は「オンライン」にて開催することとしました。開催日は、当初の予定通り11月28、29日に実施します。Zoom（Zoom）という遠隔会議のソフトを用います。ただし今回は、いろいろな企画を精選して、「課題別研究」と「自由研究報告」、それと「総会」のみを行います。詳細については、開催要項をご覧ください。また随時、情報をホームページで掲載していく予定です。

オンライン大会という試みは、初めてのことですが、こうした変化にも柔軟に対応しながら、学会活動が継続できるよう努めていきたいと思っています。

とはいえ本学会は、他の学会と比べてもICT（情報通信技術を用いたシステム）への対応が遅れています。今回のような事態を考えると、今後は会員情報の管理、一斉メールやニュースの配信などインターネットを活用した学会活動へと転換していく必要があります。すでに今期の理事会や編集委員会など各種の会議は、Zoomを使って遠隔会議で行っています。これも時代の変化だと思いつつ、出張がなくなった便利さと、寂しさを感じています。

会員の皆様方におかれては、くれぐれもご自愛のうえ、学会活動にご理解いただき、お力添えください。

### 日本福祉教育・ボランティア学習学会第26回おおさか大会中止のご報告とお詫び

今年度11月28日（土）・29日（日）に開催を予定していました日本福祉教育・ボランティア学習学会第26回おおさか大会ですが、今般のコロナウイルスによる新型コロナウイルスによる肺炎感染拡大の影響を鑑み、実行委員で協議した結果、Zoomによるオンラインおおさか大会等も検討しましたが、会員（ソーシャルワーカー・教職員・研究者）の皆様もそれぞれの現場で非常に厳しい対応が迫られている状況と、会員以外の地域の方々にも参加していただける規模で、対面での交流ができる通常の形（オンライン等ではなく）での開催が現時点では難しいと判断し、誠に残念ではありますが第26回おおさか大会を中止することにしました。

ご報告すると共に、大阪の地での研究大会を楽しみにされていた会員の皆様や、今まで開催に向けて忙しい中熱心に取り組んでいただいた実行委員の皆様へ深くお詫びいたします。

第26回おおさか大会大会長 新崎国広（大阪教育大学）